

令和二年十月二十一日（水）三校時

T 今日でわたしとの勉強はおしまいです。昨日家で読んでみた人いますか。（C 挙手なし）

前も言ったけど、家でも読んでノートを見たりするといいよ。

・読む場所の確認。ゆっくり読むように話す。

T 今日までで三回読んでもらったね。ゆっくり考えながら読んでいることが分かりました。よかったです。よく考えながら読むと、ちよっと深いことが分かるということがあります。そういうことにも気を付けてみてください。

T 振り返ってみます。昨日は有馬富士公園を勉強したんです。この公園に人がいっぱい集まりました。どうしてでしたか。

C イベントが行われたからです。

T イベントに集まる人たちには二つの種類がありました。

C 来園者と地元のグループだと思います。

T 来園者はどんな人。

C 参加する人。

T 地元のグループは。

C イベントを行っている人です。

T この二種類に分かれたね。この二つに共通のものがありません。どちらも・・・という共通部分は何だった。

C 市民。

T どちらも同じ市民ですから、有馬富士公園の近くに？

C 住んでいる。

T もう一つ、共通などころがあるんだけど、気付きましたか。ちょっと難しい表現だけど。この公園に来る人達は、来なくなってくるの？そうではないの？例えば・・・凧あげとか演奏会とか・・・この人たちがやりたくてやってくる。参加する人も参加したくて来るのでしよう。大事な言葉は？

C 主体的。

T 同じ地域で地域の人たちが主体的にイベントをやり、参加することでこの地域は人とのつながりが？

C 組織された。

T そう。この三田市全体でもきつと素晴らしいコミュニティになっていくんだろう、という話でした。

T 今日は、本論のもう一つ。

C バックキャストイング。

T バックキャストイング、のどこをやりませう。場所は？

C 海士町。

（書く部分の指示。児童はノートに、教師は黒板に書く。）

\*よむ

九人で区画ごとに音読する。

\*とく



\*かく

- ・教師は板書を終え、板書を確認。
- ・児童のノートも確認する。

T よく書いていました。続きはあと、家で書いてください。教科書、ノートを閉じてください。Sさん、立って、これを読んでください。

\*よむ

T 分からない言葉、ありますか。・「留学」は。

C 他のところから入ってくる。

T 他のところから来て、そこで勉強することね。「実績」は。

C 実力。 C 実際にあった、やったことの・・・。

C 経験。

T やったことが積み上げられているという中身だよね。「」(p146L8~L14)を一言で言っているのはどの言葉？

C 島留学です。

T 後ろの方の言葉で言うと。

C 未来のイメージだと思います。

T どうですか。 C はい。C うーん。

T まさに、未来のイメージが「」の中だよね。そのイメージを基にして、ということですか。後ろの方は。

C 実際にあったこと。

T 実際にやったんだね。「制度」という言葉も分かりますか。

C (うなづく。)

T 勝手にやります、とはいかない。けっこうめんどうです。留学ってそこに？

C とどまる。 C そこに暮らす。

T 暮らして勉強するんだものね。ちゃんとそういうのをひつくるめて、制度が作られて、人が来るようになったということだね。

T 未来のイメージの中で、もう実際にできていることは？

C ・・・・ C 全国から集まってくる・・・。

T 全国から集まってくる・・・は、まだイメージ。ここはそうなったらいいな、というイメージ。もうできているんだという部分がある。

C 美しい自然と、住民が主体となった町作りの実績があります。

T そこまで実績がある。それがベース。それがあから、こういうことがしたい、というまさにバックキャストイング、目的が作られたんだね。

T この、海士町の問題点は。 C 廃校。

T なぜ？ C 人が少ないから。

T どこから人を集めようとしたの。 C 全国。

T そう、全国。あるいは日本中から。どんな生徒を集めようとしたの。

C 海士町で学びたい生徒。

T 何を学びたい生徒、という目標があったよ。

C 日本の社会を支える人材に・・・。

C 環境問題や町作りに関心をもった中学生。

T そう、環境や町作りに関心をもつ日本中の中学生を集めようとした。勉強が終わったらどうなってほしいのか。



C 日本の社会を支える人材になってほしい。  
T 留学生だけの問題ですか。

C 町の子供も。

T 町の子供も一緒に学び、育ってもらいたい、という願いがあった  
と思いますよ。非常にうまくいった、実際のお話でした。  
読んでおしまいになります。姿勢を立ててください。

\*指音読する。

T 長い文章だね。また読み直してください。三日間、ありがとうございました。  
C ありました。

C ありがとうございました。

